

1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	ビジネス法務Ⅱ		(NGB22B)
講義名 (コード)	ビジネス法務Ⅱ		(NGB22BX)
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	石田 浩也	時間数	30
成績評価教員	石田 浩也	講義期間	秋学期
実務者教員	いいえ	履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	日常生活における法務・ビジネスの場面で想定される法律の基礎知識を習得する
全体の内容と概要	日常生活における法務・ビジネスの場面で想定される法律諸問題への理解と対応ができる
授業時間外の学修	学生仲間、アルバイト先の仲間とのコミュニケーションを通して理解度を深める
履修上の注意事項等	授業での言語は原則日本語で実施するため、ヒヤリングできる程度の日本語語学力が必要

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	オリエンテーション	前期の学習内容の復習 ここ最近の法改正事案
2	行政法について理解できる	行政不服審査法と行政事件訴訟法について学ぶ
3	行政法について理解できる	不服申し立ての要件と審査請求について学ぶ
4	行政法について理解できる	入管法と不服申し立てについて具体例を交えながら学ぶ
5	行政法について理解できる	行政事件訴訟法の概要について学ぶ
6	行政法について理解できる	取り消し訴訟について具体例を交えながら学ぶ
7	行政法について理解できる	その他の行政訴訟について具体例を交えながら学ぶ
8	行政法について理解できる	国家賠償法1条について具体例を交えながら学ぶ
9	行政法について理解できる	国家賠償法2条3条について具体例を交えながら学ぶ
10	外国人が日本で生活する上で知っておきたい法律について理解できる	道路交通法について具体例を交えながら学ぶ
11	外国人が日本で生活する上で知っておきたい法律について理解できる	判例から見た日常のトラブル事案（仕事）について学ぶ
12	外国人が日本で生活する上で知っておきたい法律について理解できる	判例から見た日常のトラブル事案（生活）について学ぶ
13	外国人が日本で生活する上で知っておきたい法律について理解できる	刑法について具体例を交えながら学ぶ
14	テスト	テスト
15	出題問題の解説	テストフィードバック 出題問題の解説

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	パワーポイント等による資料提供
参考文献・資料等	行政書士六法 行政法テキスト 実用六法
備考	なし